

実施年度	実施主体	対象獣種	取組内容			
			捕獲	追払	点検	他
R7～R9	香川県東かがわ市 (東かがわ市農作物被害防止対策協議会)	シカ、イノシシ	◎	—	○	—

現状・課題

県の狩猟免許所持者のうち約60%が60歳以上となっており、設置後のわなの見回りが課題となるほか、侵入防止柵を設置する地域住民の高齢化が進み、点検・補修等の維持管理も課題となっている。

事業概要

- ・センサーカメラを導入し、カメラを設置したICTわなと通常のわな間の捕獲効率を比較し、省力化を検証。併せて、設置したわな周辺の生息状況などの確認を行い、より効率的な捕獲を実証
- ・電気柵監視システムを導入し、システム導入をした電気柵と通常の電気柵間の見回り時間、電圧の推移等を比較検証し、省力的な柵管理を実証

活用機器※交付金活用外の機器を含む

- ・センサーカメラ
- ・電気柵監視システム

モデル地区の普及範囲

- ・県内及び四国地域を中心とした近県

【イメージ】

- センサーカメラを活用した捕獲



センサーカメラを設置し、わな周辺を撮影

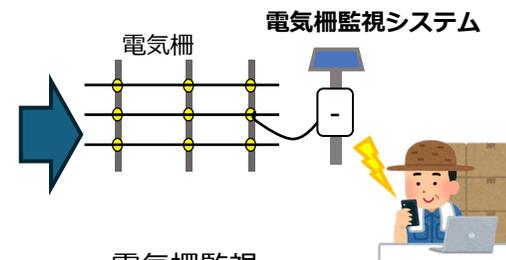


撮影データを分析し、効率的な捕獲を実証

- 電気柵監視システムの導入



従来は定期的に現地で電圧等を点検



電気柵監視システムにより遠隔地で監視や確認